







降雪に対する農作物の管理について

令和6年1月9日
農業技術課

甲府地方気象台によりますと、1月10日は、低気圧や前線の影響を受ける見込みで、夕方から夜のはじめ頃は雨や雪となる予報です。積雪の可能性もありますので、最新の気象情報を確認し、積雪に備え適切な対策を講じてください。

山梨県の天気予報（7日先まで）								
2024年01月09日11時 甲府地方気象台 発表								
日付	今日 09日(火)	明日 10日(水)	明後日 11日(木)	12日(金)	13日(土)	14日(日)	15日(月)	16日(火)
山梨県	晴 	曇後雨か雪 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 
降水確率(%)	-/-/0/0	0/10/50/50	20	20	20	10	20	20
信頼度	-	-	-	A	A	A	A	A
甲府 気温 (℃)	最高	9	10 (8~13)	11 (9~14)	10 (7~12)	11 (8~13)	13 (11~16)	10 (7~12)
	最低	-	-1 (-3~-1)	-2 (-5~-1)	-3 (-6~0)	-4 (-9~-1)	-2 (-6~-1)	-3 (-6~-1)
向こう一週間（明日から7日先まで）の平年値								
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温		
甲府 平年並 0 - 9mm				-2.0℃		9.0℃		

◎降雪対策

○果樹

- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し加温を始め、融雪に努める。また、燃料についても十分補充しておく。
- ・加温前のハウスでは、谷や巻き上げたビニールなどへの積雪には注意し、積雪が増える場合には荷重バランスに注意しながら、速やかに除雪する。
- ・防鳥網を広げてある園では、防鳥網を除去する。
- ・棚栽培では支柱等で補強するとともに粗切り剪定を行い棚への着雪を少なくする。
- ・棚や施設に雪が積もった場合は、荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除雪する。
- ・立木類では、着雪による枝折れを防ぐため支柱などで補強を行う。

○野菜・花き

- ・加温ハウスでは、雪が積もる前から暖房機を稼働させるとともに、二重カーテンをあけて融雪に努める。
- ・無加温ハウスでは、補助支柱で補強し、積雪が多く予想される場合は、簡易ストーブで早めに加温し、融雪させる。
- ・カリフラワーなどのトンネル栽培では、積もった雪は早めに除雪し、押しつぶされる等の被害を防ぐとともに、トンネル内が加湿状態にならないよう換気を行う。
- ・スイートコーン等のトンネルの準備を行う場合は、堆肥の散布による融雪対策等を行い、準備が遅れないようにする。
- ・未使用ハウスではビニールを巻き上げるか、除去し、積雪による倒壊を避ける。

○畜産

- ・積雪による畜舎や家畜の事故防止を図るため、安全には十分に配慮した上で、早めの雪下ろし及び畜舎周辺の除雪に努める。
- ・積雪に伴う物流の遅延などに備え、予め飼料、燃料、飲水などを十分確保する。
- ・積雪による防護柵の破損や、野生イノシシの柵の乗越えに注意する。

なお、農業技術課HPに農業用ハウスと果樹棚の雪害防止対策指針（大雪に対する技術対策資料）を掲載していますので参考として下さい。

<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>